

知識探訪

多民族社会の横顔を読む 協力：日本マレーシア学会 (JAMS)

台湾とマレーシアの高等教育の国際展開

杉本均（京都大学大学院教授）・廖于晴（同大特任助教）

マレーシアは生活コストの安さ、英語の通用度、治安の良さなどで、外国大学の分校や国際提携プログラムのホスト国として適しており、2017年で東南アジア最多の12件を受け入れている。欧米の有名大学に留学するよりも、かなり安価なコストで、同じ学位を取得できるこれらの分校やコースは国内および外国からの留学生に好評を博している。世界一流の大学ブランドはなくとも、留学コストなどの比較優位で国際競争力を生み出しているのである。しかし、マレーシアは英語が通じる中進国という特徴だけの国ではない。人口のおよそ3割を占める華人の存在は、中華圏から見ると中国語教育という別のマーケットが浮かびあがってくる。

特に台湾は、その地理的近さだけではなく、言語環境の近さという点でも、中国語を媒介にした国際プログラムを展開させる素地は整っていたと言える。台湾では02年の「大学における研修教育の実施規則」の改正において初めて国際プログラムが認められ、海外での台湾人向け教育の提供を開始した。当初は東南アジアと中国の台湾人ビジネスマン向けのコースであったが、マレーシアにおいて外国人対象の台湾国際プログラムの開発に展開していった。

台湾では、国民党が台湾に移転した後に正統性を確立するために、海外華人への教育援助措置や政策などがしばしば出されてきた。2000年代高等教育国際化改革に乗り、すでに構築されてきた華人教育の資源を用いて、さらに海外へ教育の展開による国際競争力の向上が図られてきた。16年の民進党への政権移行に伴い、「新南向政策」が打ち出され、東南アジアへ海外教育の提供がより一層強調されるようになった。こうした背景のもとで、マレーシアで提供される台湾の中国語プログラムは発展してきており、中国大陸では提供されない分野を中心に、教育学、臨床心理学や社会科学などの専攻分野を提供している。以下では、比較的早くマレーシアに国際プログラムを設置した国立彰化師範大学、および特徴的な専門分野を提供している樹徳科技大学の事例を紹介する。

国立彰化師範大学（彰化市）は、教員養成や学生の受け入れなどで培ってきた交流を基に、マレーシアの華文独立中学における教員、教育行政者のニーズに従い、08年に新紀元学院と協力し学校行政学の海外学位プログラムを設置し、教育経営、社会科教育、教育課程および教育科学などに関連する課程を提供している。その後、カウンセリング学、数理科学教育や芸術教育などさまざまなプログラムも提供した。これらのプログラムは台湾の中華文化圏の振興や海外華人教育の支援に関する使命とともに、大学の国際化戦略の一環とされ、すでに築かれていた華人教育交流の基盤を用いつつ、さらに現地の教育ニーズに対応することにより、マレーシア学生のさらなる受け入れに繋げようとする意図も含まれていた。

樹徳科技大学（高雄市）はアジア唯一の性科学研究科を設置しており、それに関連するプログラムをアジア諸国に提供する点において先駆的であった。その中で、イスラムの価値観が主流のマレーシアでは、性に関する教育や研究

などについて保守的で、華人の性教育や関連領域のニーズがあり、同大学は14年に新紀元学院と協力し、マレーシアで性科学海外学位プログラムを設置し、教員、医療、カウンセリングおよび商業など関連領域の学生が受講してきた。プログラムは主に台湾の教員をマレーシアに一定期間派遣し、集中講義を行う形で実施される。その教育と学位の質を保つために、卒業基準に一定の業績が求められ、指導教員は定期的に学生と遠距離での指導を行うだけでなく、全研究科教員も学生の指導に動員されている。

以上のように、台湾のマレーシアへの教育提供はこれまでの英語を中心とする展開とは異なり、中国の海外進出をにらみながら、台湾高等教育の特徴を生かした中華圏国際プログラムの展開の事例を示すものであると言える。



樹徳科技大学人類性学研究センターの教室（筆者撮影）

< 筆者紹介 >

杉本均：1958年静岡生まれ。京都大学大学院教育科学研究科教授。比較教育学専攻。京都大学卒、マラヤ大学留学、英国レディング大学 Ph.D.（地域・教育研究）。マレーシア、シンガポール、中国、インドなどアジア諸国の教育を国際関係の観点から研究している。マレーシアの研究トピックは高等教育流動、ビジョン・スクール、イスラム高等教育、華人教育ネットワークなど。

廖于晴：1984年台北生まれ。京都大学学際融合教育研究推進センター特任助教。比較教育学専攻。国立台湾師範大学卒、京都大学留学、京都大学 Ph.D.（教育学）。台湾、中国、韓国、日本など東アジア諸国の高等教育を多様化の観点から研究している。